

5400名の登録スタッフのスキルをフル活用

プランナー、WEBの打ち込み、事務スタッフなど広がる可能性



スギハラグループ

代表取締役社長

杉原拓氏

自社ビルで結婚式開催
トレーニングの場として

—配ぜんスタッフの登録数は5400名に達します。この人材が持っているスキルを、高めるとともに、いかに施設に提案することが出来るか。2016年をそのように位置付けているのですが。

「配ぜんスタッフの給与水準は、年々厳しくなっています。以前は年収400万円、500万円のスタッフもいましたが、現在は300万円台前半が平均です。給与が上がらず、さらに仕事の数も減少している中、バン

ケットサービスのみならず、もっと違うスキルを提案することで、少しでもスタッフのサポートをしていくのも、当社の役割だと考えています。彼らの条件が高まれば、その分この世界で働きたいという人も増えますし。その意味では、過渡期だと考えています。」

—今年から、会社で結婚式も行っていくそうですが。

「今年の前半には、麻布台に新たなビルをオープンします。4階建てのこのビル内にサービス会場を作り、結婚式を行おうと考えています。目的のひとつは、配ぜんスタッフの結婚式に対応できる場所が必要だったということ。年収面で厳しくなっている中で、結婚式をしたくても出来ないという声がありました。スタッフの平均年齢は30歳前後であり、その意味では結婚適齢期なわけです。それならば、この場所を使って結婚式に対応していこうと。また、当社のスタッフの育成、スキル向上のトレーニングにも役立ちます。調理人もサービススタッフもいますので。また、スタッフの中にはウエディングプランナーを志願していた人材も多く、そうしたスキルを高めていくための機会とも考えています。」

—それ以外にも、提案できるスキ

ルは多いようですね。

「ウエディングプランナー職はもちろん、新規接客のセールス分野、WEBなどの打ち込みのスタッフ、システムエンジニア、さらには英語が堪能なスタッフもいます。これまでの宴会におけるサービスのみならず、様々な仕事に対応できるスキルを持っている人材がいることを、もっと発信していく予定です。経験者の主婦もいますし、時短勤務での派遣も可能です。また、アウトソーシングで請け負うことも出来ます。当社の場合には、案件があってから人を集めるのではなく、すでに5000名以上いるスタッフの中からスキルを見定めて提案することが出来ます。その意味では、会場にとっても依頼がしやすいはずですよ。」

—新たな業務への派遣、アウトソーシングと同時に、人材不足が顕著な今後に向けて、人材確保も求められるかと思いますが。

「若いスタッフが、新卒採用を見越して高校や大学への学校周りを強化しています。正社員の派遣による安心感の提供にもつながり、後の幹部候補生としても期待しています。また、ベトナムの日本語学校とも提携し、日本に来る留学生には当社で仕事を紹介していくという仕組みも

構築しました。日本に来るベトナムの留学生は、もともとのスキルも高く、当社でサービスやバックヤードのトレーニングを行えば活躍できるはずですよ。オープンするビルでは、彼らのスクール展開も計画しています。」

—託児施設などの運営も視野に入れているそうですが。

「何よりも、様々な機会で多くの人が集まってくる場所にするのが、この拠点の目的です。主婦層が安心して働ける場所でもあり、かつ情報交換が出来る場所。そこから様々なアイデアが生まれ、業界全体に発信できればと考えています。」

株式会社スギハラサービスクリエイツ



有限会社スギハラサポートサービス



有限会社エイチ・ディ・エス



有限会社パートナー

スギハラグループ